

平成 33 年度（2021 年度）入学者選抜の変更及び検討状況について

本学は、平成 30 年 3 月に、平成 33 年度（2021 年度）個別学力検査等（前期日程）及び推薦入試等について変更することを発表いたしました。

下記の事項に関する検討状況について、別紙のとおり公表します。

1. 個別学力検査等（前期日程）「総合選抜」について
 - (1) アドミッション・ポリシー、目的、仕組み
 - (2) 選抜区分、募集人員、選抜方針
 - (3) 試験教科・科目、配点
 - (4) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価
 - (5) 英語「認定試験」*結果の活用
 - (6) 大学入学共通テストにおける記述式試験結果の活用
 - (7) 「総合選抜」実施概要
 - (8) 「総合選抜」入学者の 2 年次受入定員と優先受入人数（平成 33 年度入学者）
2. 個別学力検査等（前期日程）「学類・専門学群選抜」について
3. 「推薦入試（大学入学共通テストを課す）」について
4. 外国人留学生の募集人員の設定について
5. 平成 33 年度（2021 年度）入学者選抜の実施について

*「認定試験」

大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていることが確認された資格・検定試験

【本件担当】

副学長(教育担当) 清水 諭
教育推進部長 佐藤 稔晃
教育推進部入試課長 羽子田 誠

【問合せ先】

教育推進部入試課 029-853-2211

1. 個別学力検査等（前期日程）「総合選抜」について

平成 33 年度（平成 32 年度実施）個別学力検査等（前期日程）に、「文系」「理系Ⅰ」「理系Ⅱ」「理系Ⅲ」の選抜区分による「総合選抜」を導入します。

(1) アドミッション・ポリシー、目的、仕組み

◆「総合選抜」のアドミッション・ポリシー

【求める人材】

大学において学問的な俯瞰をしながら専門分野を定め、自らのキャリアを主体的に切り拓くために必要な、十分な基礎学力と学習意欲を有する人材

【入学までに学んでおいてほしいこと】

高等学校までの基礎学力をまんべんなく身につけておくこと。また幅広く興味関心を持ち、学習に主体的に取り組む態度と自らのキャリアを選択できる力を養うことが望ましい。

◆「総合選抜」の目的

- (1) 総合選抜は、幅広い関心に基づいて様々な学問領域を知り、広い視野から自らの専門分野を主体的に選択する機会を提供するために、学群・学類の枠を越えて選抜を行う入試です。
- (2) 総合選抜による入学者は、1年次は特定の学群・学類に所属せず、専門分野の異なる複数の科目を履修して、様々な学問領域の問題意識や深い洞察に触れ、主体的に自らの専門分野を選択します。

◆「総合選抜」の仕組み

- (1) 受験生は「文系」「理系Ⅰ」「理系Ⅱ」「理系Ⅲ」のいずれかの選抜区分を選択して受験します。
- (2) 1年次では特定の学群・学類に所属せず、専門分野の異なる複数の科目を履修し、自分の学びたい専門分野を探します。
- (3) 2年次以降に所属する学群・学類は、志望に基づき1年次の成績によって決まります。その際、志望する学群・学類の指定する科目を履修していることが条件となります。
なお、特定の選抜区分(文系・理系Ⅰ・理系Ⅱ・理系Ⅲ)で入学した学生を優先して受け入れる学群・学類もあります。
- (4) いずれの選抜区分で入学しても、体育専門学群を除く全ての学群・学類に進めます。ただし、学群・学類には定員があります。

(2) 選抜区分、募集人員、選抜方針

(共通の選抜方針)

外国語及び受験生が得意とする領域における思考力、判断力、表現力を重視しつつ、高等学校で学ぶ基礎・基本的な学力を全般的に評価します。

(文系)

入学の時点で、文科系志向の学生を選抜します。

募集人員 128名

(理系Ⅰ)

入学の時点で、物理学の素養を必須として理科系志向の学生を選抜します。

募集人員 154名

(理系Ⅱ)

入学の時点で、特定の分野にとらわれない理科系志向の学生を選抜します。

募集人員 41名

(理系Ⅲ)

入学の時点で、数学に重点をおいて理科系志向の学生を選抜します。

募集人員 90名

(3) 試験教科・科目、配点 ※詳細は、(7)「総合選抜」実施概要を参照

◎大学入学共通テスト (文系) 5・6教科 7～8科目 900点

(理系) 5教科 7科目 900点

◎個別学力検査等 (文系) 外国語、社会又は数学、国語

(理系Ⅰ) 外国語、数学、理科 (2科目。物基・物必須)

(理系Ⅱ) 外国語、数学、理科 (2科目。科目指定なし)

(理系Ⅲ) 外国語、数学、理科 (2科目。科目指定なし)

文系、理系Ⅰ、理系Ⅱの配点は、各教科500点です。

理系Ⅲの配点は、外国語500点、数学600点、理科400点です。

これらに「調査書」を評価した結果(50点)を合わせ計1,550点とします。

前期日程の試験問題は基本的に全て同一です。

(4) 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

「総合選抜」では、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価するため、高等学校等から提出された「調査書」の記載事項について、点数化(50点)して活用します。

なお、評価事項等の詳細については、調査書の改訂状況などを踏まえて検討し、公表する予定です。

(5) 英語「認定試験」結果の活用

(対象とする「認定試験」)

受験生の受験機会の公平性を保証する観点から、大学入試英語成績提供システム参加要件を満たしていることが確認された資格・検定試験(「認定試験」という。)を対象とします。

(「認定試験」結果の活用)

「認定試験」結果を活用し、大学入学共通テストの英語試験と合わせて評価します。

なお、配点等の具体的な活用方法については、慎重に検討を進めた上で公表する予定です。

(6) 大学入学共通テストにおける記述式試験結果の活用

(国語)

国語の記述式問題の結果を点数化し、マークシート式の得点に加点します。

なお、配点等の具体的な活用方法については、慎重に検討を進めた上で公表する予定です。

(数学)

数学の記述式問題の結果は、マークシート式問題と一体で出題され配点されることから、従来のマークシート式と同様の取扱いとします。

(7) 「総合選抜」実施概要

| 選抜区分 | | 文系 | 理系Ⅰ | 理系Ⅱ | 理系Ⅲ | | | | | |
|-----------------------|-----------|--|--|----------------------------------|--|-------|--|-----|--|-----|
| 募集人員（413名） | | 128名 | 154名 | 41名 | 90名 | | | | | |
| 選抜方針 | | 外国語及び受験生が得意とする領域における思考力、判断力、表現力を重視しつつ、高等学校で学ぶ基礎・基本的な学力を全般的に評価する。 | | | | | | | | |
| | | 入学の時点で、文科系志向の学生を選抜する。 | 入学の時点で、物理学の素養を必須として理科系志向の学生を選抜する。 | 入学の時点で、特定の分野にとられない理科系志向の学生を選抜する。 | 入学の時点で、数学に重点を置いて理科系志向の学生を選抜する。 | | | | | |
| | 教科 | 科目 | 利用科目 | 配点 | 利用科目 | 配点 | 利用科目 | 配点 | 利用科目 | 配点 |
| 大学 入学 共通 テスト | 国語 | 「国語」 | 「国語」 | 200 | 「国語」 | 200 | 「国語」 | 200 | 「国語」 | 200 |
| | 地歴 | 「世A」「世B」「日A」「日B」「地理A」「地理B」 | 地歴、公民から2 | 200 | 地歴、公民から1 | 100 | 地歴、公民から1 | 100 | 地歴、公民から1 | 100 |
| | 公民 | 「現社」「倫」「政経」「倫・政経」 | | | | | | | | |
| | 数学① | 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」 | 「数Ⅰ・数A」 | 100 | 「数Ⅰ・数A」 | 100 | 「数Ⅰ・数A」 | 100 | 「数Ⅰ・数A」 | 100 |
| | 数学② | 「数Ⅱ」「数Ⅱ・数B」「簿」「情報」 | 数②(「数Ⅱ」除く)から1 | 100 | 数②(「数Ⅱ」除く)から1 | 100 | 数②(「数Ⅱ」除く)から1 | 100 | 数②(「数Ⅱ」除く)から1 | 100 |
| | 理科① | 「物基」「化基」「生基」「地基」 | 理①から2 または理②から1 | 100 | 理②から2 | 200 | 理②から2 | 200 | 理②から2 | 200 |
| | 理科② | 「物理」「化学」「生物」「地学」 | | | | | | | | |
| | 外国語 | 「英(リスニング含む。)」 「独」「仏」「中」「韓」 「認定試験」 | 外国語から1 英語：「認定試験」の結果を評価に活用する 英語以外：筆記試験のみで評価する | 200 | 外国語から1 英語：「認定試験」の結果を評価に活用する 英語以外：筆記試験のみで評価する | 200 | 外国語から1 英語：「認定試験」の結果を評価に活用する 英語以外：筆記試験のみで評価する | 200 | 外国語から1 英語：「認定試験」の結果を評価に活用する 英語以外：筆記試験のみで評価する | 200 |
| 計 | | 900 | 900 | 900 | 900 | | | | | |
| 個別 学力 検査 等 | ① 120分 | 外国語 (英, 独, 仏, 中) | 1科目 (事前選択) | 500 | 1科目 (事前選択) | 500 | 1科目 (事前選択) | 500 | 1科目 (事前選択) | 500 |
| | ② 120分 | 社会 (地歴：世B, 日B, 地理B, 公民：倫) 数学 (数Ⅱ・数Ⅲ・数B) | 社会(1科目) または 数学(Ⅱ・B) | 500 | 数学 (Ⅱ・Ⅲ・B) | 500 | 数学 (Ⅱ・Ⅲ・B) | 500 | 数学 (Ⅱ・Ⅲ・B) | 600 |
| | ③ 120分 | 国語 (現代文B・古典B) 理科 (物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地) | 国語 | 500 | 理科(2科目) *物基・物必須 | 500 | 理科(2科目) *科目指定なし | 500 | 理科(2科目) *科目指定なし | 400 |
| | 主体性等評価 | | 調査書利用 | 50 | 調査書利用 | 50 | 調査書利用 | 50 | 調査書利用 | 50 |
| | 計 | | 1,550 | 1,550 | 1,550 | 1,550 | | | | |
| 合計 | | 2,450 | 2,450 | 2,450 | 2,450 | | | | | |

(8) 「総合選抜」入学者の2年次受入定員と優先受入人数（平成33年度入学者）

| 総合選抜「選抜区分」 | | | 文系 | 理系Ⅰ | 理系Ⅱ | 理系Ⅲ |
|------------|------------|------|--------------|---------|---------|---------|
| 学群 | 学 類 | 定員※1 | 2年次優先受入人数 ※2 | | | |
| 人文・文化学群 | 人文学類 | 30名 | ◎ (25名) | ○ | ○ | ○ |
| | 比較文化学類 | 20名 | ◎ (17名) | ○ | ○ | ○ |
| | 日本語・日本文化学類 | 20名 | ◎ (18名) | ○ | ○ | ○ |
| 社会・国際学群 | 社会学類 | 20名 | ◎ (16名) | ○ | ○ | ○ |
| | 国際総合学類 | 20名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 人間学群 | 教育学類 | 3名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 心理学類 | 5名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 障害科学類 | 3名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 生命環境学群 | 生物学類 | 20名 | ○ | ○ | ◎ (15名) | ○ |
| | 生物資源学類 | 20名 | ○ | ○ | ◎ (5名) | ○ |
| | 地球学類 | 13名 | ○ | ◎ (6名) | ◎ (4名) | ○ |
| 理工学群 | 数学類 | 10名 | ○ | ◎ (8名) | ○ | ◎ (1名) |
| | 物理学類 | 15名 | ○ | ◎ (10名) | ○ | ○ |
| | 化学類 | 13名 | ○ | ◎ (10名) | ○ | ○ |
| | 応用理工学類 | 30名 | ○ | ◎ (27名) | ○ | ○ |
| | 工学システム学類 | 33名 | ○ | ◎ (30名) | ○ | ○ |
| | 社会工学類 | 30名 | ○ | ◎ (15名) | ○ | ○ |
| 情報学群 | 情報科学類 | 20名 | ○ | ○ | ○ | ◎ (16名) |
| | 情報メディア創成学類 | 18名 | ○ | ○ | ○ | ◎ (15名) |
| | 知識情報・図書館学類 | 45名 | ◎ (10名) | ○ | ○ | ◎ (30名) |
| 医学群 | 医学類 | 5名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 看護学類 | 5名 | ◎ (2名) | ○ | ○ | ○ |
| | 医療科学類 | 10名 | ○ | ○ | ◎ (4名) | ○ |
| 体育専門学群※3 | | — | — | — | — | — |
| 芸術専門学群 | | 5名 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 総計 | | 413名 | | | | |

※1 定員は募集人員をベースに示したものであり、実際の2年次受入人数は、入学者数によって異なります。

※2 ○は受け入れがあることを、◎は優先する選抜区分と優先受入人数を示します。

※3 体育専門学群は、この入試制度を実施しません。

2. 個別学力検査等（前期日程）「学類・専門学群選抜」について

【学類・専門学群選抜】

学類・専門学群ごとに実施している現在の入学者選抜を「学類・専門学群選抜」として実施します。

当該入試は、下記の学類を除く全ての学類及び専門学群において実施します。

○前期日程「学類・専門学群選抜」を実施しない学類

（人文・文化学群）日本語・日本文化学類

（情報学群） 知識情報・図書館学類

【英語「認定試験」結果の活用】

「総合選抜」と同様に活用します。

【大学入学共通テストにおける記述式試験結果の活用】

「総合選抜」と同様に活用します。

【「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価】

「学類・専門学群選抜」においても「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を評価する予定です。

評価方法の詳細については、各学類及び専門学群において、慎重に検討を進めた上で公表する予定です。

3. 「推薦入試（大学入学共通テストを課す）」について

人間学群心理学類において、現在実施している推薦入試を、大学入学共通テストを課す選抜方式に変更します。具体的な内容等については、検討の上で公表します。

4. 外国人留学生の募集人員の設定について

本学は、世界に開かれた大学として「国際性」と「学際性」を重視し、多くの外国人留学生を受け入れてきました。今後、さらに国際化を推進していくため、一部の学類において外国人留学生の募集人員を設定した入学者選抜を実施します。

5. 平成 33 年度（2021 年度）入学者選抜の実施について

【前期日程】

- 「総合選抜」の新規実施
体育専門学群を除く全学群・学類

- 「学類・専門学群選抜」（現在の前期日程入試）の廃止
※前期日程は「総合選抜」のみ実施する
（人文・文化学群）日本語・日本文化学類
（情報学群） 知識情報・図書館学類

【後期日程】

- 新規実施
（人間学群）教育学類、心理学類、障害科学類
（理工学群）物理学類、化学類

- 廃止
（人文・文化学群）比較文化学類
（情報学群） 情報科学類、情報メディア創成学類

【推薦入試（大学入学共通テストを課す）】

- 選抜方式の変更
（人間学群）心理学類

【推薦入試（障害者特別入試）】（平成 30 年 3 月公表済み）

- 廃止
（人間学群）障害科学類

【アドミッションセンター入試】

- 廃止
（生命環境学群）生物資源学類、地球学類
（理工学群） 数学類、化学類、工学システム学類
芸術専門学群

【帰国生徒特別入試】

- 廃止
（生命環境学群）生物資源学類、地球学類

【国際科学オリンピック特別入試】

- 廃止
（生命環境学群）地球学類
（理工学群） 数学類

【私費外国人留学生入試】

- 廃止
（人文・文化学群）日本語・日本文化学類（平成 30 年 3 月公表済み）
（生命環境学群） 生物資源学類

平成33年度（2021年度）入学者選抜募集人員（予定）

（注）募集人員に変更があった場合には、大学ホームページ等でお知らせします。

| 学群 | 学類・専門学群 | 入学定員 | 前期日程 (総合選抜) | 前期日程 (学類・専門学群選抜) | 後期日程 | アドミッションセンター入試 | 推薦入試 | その他の特別入試 | | | | | |
|---------|-------------------|------|----------------|---------------------|------|---------------|------------------|----------------|------------|------------|----------|--------------|---------------|
| | | | | | | | | 国際科学オリンピック特別入試 | 国際バカリア特別入試 | 私費外国人留学生入試 | 帰国生徒特別入試 | 留学生特別プログラム入試 | 海外教育プログラム特別入試 |
| 人文・文化学群 | 人文学類 | 120 | 30 | 45 | 20 | 5 | 20 | | 若干 | 若干 | | | |
| | 比較文化学類 | 80 | 20 | 35 | 廃止 | 5 | 20 | | 若干 | 若干 | | | |
| | 日本語・日本文化学類 | 40 | 20 | 廃止 | | 3 | 14 | | 若干 | 廃止 | | 3 | |
| 社会・国際学群 | 社会学類 | 80 | 20 | 40 | | | 16 | | 若干 | | | 4 | |
| | 国際総合学類 | 80 | 20 | 36 | | | 20 | | 若干 | | | 4 | |
| 人間学群 | 教育学類 | 35 | 3 | 22 | 3 | | 7 | | 若干 | 若干 | | | |
| | 心理学類 | 50 | 5 | 26 | 4 | | 15 ^{*1} | | 若干 | 若干 | | | |
| | 障害科学類 | 35 | 3 | 17 | 3 | | 12 | | 若干 | 若干 | | | |
| 生命環境学群 | 生物学類 | 80 | 20 | 14 | 18 | 3 | 20 | 若干 | 若干 | 若干 | 若干 | 5 | |
| | 生物資源学類 | 120 | 20 | 52 | 15 | 廃止 | 27 | | 若干 | 廃止 | 廃止 | 6 | |
| | 地球学類 | 50 | 13 | 21 | 4 | 廃止 | 12 | 廃止 | 若干 | 若干 | 廃止 | 若干 | |
| 理工学群 | 数学類 | 40 | 10 | 22 | | 廃止 | 8 | 廃止 | 若干 | 若干 | | | |
| | 物理学類 | 60 | 15 | 20 | 10 | | 15 | 若干 | 若干 | 若干 | | | |
| | 化学類 | 50 | 13 | 14 | 10 | 廃止 | 13 | 若干 | 若干 | 若干 | | | |
| | 応用理工学類 | 120 | 30 | 49 | 22 | | 16 | | 若干 | 若干 | | 3 | |
| | 工学システム学類 | 130 | 33 | 55 | 20 | 廃止 | 20 | | 若干 | 若干 | | 2 | |
| | 社会工学類 | 120 | 30 | 60 | 15 | | 15 | | 若干 | 若干 | | | |
| 情報学群 | 情報科学類 | 80 | 20 | 42 | 廃止 | 8 | 10 | 若干 | 若干 | 若干 | | | |
| | 情報メディア創成学類 | 50 | 18 | 20 | 廃止 | 4 | 8 | 若干 | 若干 | 若干 | | | |
| | 知識情報・図書館学類 | 100 | 45 | 廃止 | 10 | 5 | 40 | | 若干 | 若干 | | | |
| 医学群 | 医学類 ^{*2} | 98 | 5 | 44 | | | 44 | | 3 | | | | 2 |
| | 看護学類 | 70 | 5 | 40 | | | 25 | | 若干 | 若干 | | 若干 | |
| | 医療科学類 | 37 | 10 | 15 | | | 12 | | 若干 | 若干 | | | |
| 体育専門学群 | 240 | | 140 | | | 12 | 88 | | 若干 | 若干 | 若干 | | |
| 芸術専門学群 | 100 | 5 | 50 | 5 | 廃止 | 40 | | 若干 | 若干 | 若干 | 若干 | | |
| 合計 | 2,065 | 413 | 879 | 159 | 45 | 537 | | 3 | | | 27 | 2 | |

*1 人間学群心理学類の推薦入試は、大学入学共通テストを課します。

*2 医学群医学類の地域枠（全国対象）・地域枠（茨城県内対象）の募集人員については、国との協議によって定員が確定次第お知らせします。